



横 浜 人 形 の 家
指 定 管 理 者 業 務 の 基 準
別 添 資 料
【令和3年5月27日修正版】

令和3年4月9日

横浜市 文化観光局 観光振興課

目 次

1	施設利用に関する書類	・ ・ ・ ・ ・	2
2	管理業務に関する記録事項	・ ・ ・ ・ ・	3
3	指定管理業務における作成書類	・ ・ ・ ・ ・	4
4	モニタリングにおける確認事項	・ ・ ・ ・ ・	5
5	指定管理者が加入する保険	・ ・ ・ ・ ・	6
6	設備等保守管理項目一覧	・ ・ ・ ・ ・	7
7	清掃項目一覧	・ ・ ・ ・ ・	9
8	施設詳細情報	・ ・ ・ ・ ・	13

1 施設利用に関する書類

ア	利用許可申請書（施設及び付帯設備）（*）
イ	利用許可書（施設及び付帯設備）
ウ	特別利用許可申請書（*）
エ	特別利用許可書
オ	申請事項変更申請書
カ	申請事項変更承認書
キ	利用料金減免申請書
ク	利用料金減免承認・不承認通知書
ケ	利用料金返還申請書
コ	利用料金返還承認・不承認通知書
サ	利用取消申請書
シ	利用取消承認通知書
ス	利用料金納付書
セ	利用料金領収証
ソ	利用の手引き
タ	施設パンフレット
チ	その他必要な書類

(1) (*) については、原則として横浜人形の家条例施行規則（平成 27 年 6 月横浜市規則第 66 号）に定める様式とする。

(2) 利用者の利便性を考慮し、一つの様式に複数の項目を含めて作成することも可とする。

【例】・「利用料金納付書兼領収書」

・「施設パンフレット」内に「利用の手引き」について記載 等

2 管理業務に関する記録事項

ア	運転監視及び日常点検、定期点検等により発見した故障、修理必要箇所に関すること
イ	保守管理報告に関すること (ア) 設備管理日誌、設備運転日誌 (イ) 設備点検結果記録表（日常点検整備結果記録表、事故及び故障報告書、交換修理補修記録等）
ウ	電力、水、ガス等の使用量のほか、運転・点検等に関すること

3 指定管理業務における作成書類

	作成資料	記載内容	提出等	備考
ア	事業計画書	①横浜人形の家事業に関する年間計画 ②運営業務に関する年間計画 ③管理業務に関する年間計画 ④当該年度の収支予算書 等	前年度9月末までに案を作成し提出。	別に定める様式を使用する。
イ	日報	① 日付、天気、開館時間 ② 職員勤務状況 ③ 主な催物 ④ 各室利用状況／附帯設備利用状況 ⑤ 受付業務対応状況 ⑥ 警備業務実施状況 ⑦ その他必要書類	作成後保管し、主な事項を月次報告に集計する。	重要な件に関しては、随時報告を行う。 設備・備品の不具合（軽微なもの含む）についても記載する。 事故・苦情（軽微なもの含む）についても記載する。
ウ	事故報告	① 問合せ・苦情及びその対応等 ② その他必要書類	作成後保管し、主な事項を月次報告に集計する。	重要な件に関しては、随時報告を行う。
エ	月間事業報告書	① 月次利用者数、利用率、利用件数等 ② 施設管理状況 ③ 問合せ・苦情及びその対応等の集計 ④ その他必要書類	モニタリングにて報告（原則月1回）	施設管理に関する報告（「管理業務に関する記録事項」）含む。
オ	収支報告	① 利用料金収入 ② 事業収入 ③ その他収入 ④ 支出の執行状況 ⑤ その他必要書類	四半期（7、10、1、4月）ごとに、当該モニタリングにて報告。	公募要項に基づき設けた専用口座の通帳を確認。
カ	横浜人形の家事業報告	① 入場者・参加者数 ② 事業収支 ③ 広報活動 ④ アンケート結果 ⑤ 実施済みの事業に対する検証 ⑥ その他特記事項	原則、半期（10、4月）ごとに、当該モニタリングにて報告。	
キ	自己評価報告	* 自己評価	当該年度終了後に報告。	
		* アンケートやヒアリング等利用に対する調査の実施	当該モニタリングにて随時報告。	
ク	事業報告書	* 1年間の業務報告書として集計、整理 * 当該年度の収支決算書	当該年度の次年度4月末までに提出。	「物品管理簿（第Ⅰ種）」を併せて提出する。

4 モニタリングにおける確認事項

名称	内容	実施時期
月次モニタリング	月間事業報告書による業務遂行の確認	毎月
四半期モニタリング	収支確認・支出の執行状況 ・利用料収入等の確認 等	7、10、1、4月
半期モニタリング	① 横浜人形の家事業実施に関する業務の確認 ② 乙（指定管理者）による自己評価	10、4月
年間モニタリング	・提案内容に従って運営されているか ・施設の設置目的に適した事業運営がなされているか ・収支バランスの確認 ・その他必要事項	当該年度の次年度5月
随時モニタリング	必要事項	随時

5 指定管理者が加入する保険

(1) 指定管理者が加入する施設賠償責任保険の種目・仕様

	保険種目		損害補填額・保険金額
ア	賠償責任保険	施設 エレベーター（3台）	1事故 5億円 1名 1億円 財物 1,000万円 使用不能 500万円 人格権侵害 100万円
		自動車管理者	台数に応じて加入
イ	動産総合保険		100万円
ウ	レジャー・サービス施設費用保険		被災者対応費用 500万円

(2) レジャー・サービス施設費用保険 担保項目

ア	被災者対応費用保険金 (1事故につき(被災者対応費用支払限度基礎額)×被災者)
イ	被災者傷害見舞費用保険金 ----- (ア) 死亡見舞費用保険金 (被災者1名につき 50万円) (イ) 後遺障害見舞費用保険金 (被災者1名につき後遺障害の程度に応じて 50万円～1.5万円) (ウ) 入院見舞費用保険金 (被災者1名につき入院日数に応じて 10万円～2万円) (エ) 通院見舞費用保険金 (被災者1名につき通院日数に応じて 5万円～1万円)

6 設備等保守管理項目一覧

(1) 設備管理

項目等		法定 検査	点検等の 回数	備考	
給排水 衛生設備	受水槽清掃	○	1回/年	水道法	
	給水設備点検	○	1回/月	水道法等	
	飲料水水質検査	○	2回/年	同上	
	冷却水水質検査		2回/年		
	簡易専用水道法定検査		1回/年		
	残留塩素測定	○	日常作業	同上	
	敷地内排水ます・排水管点検		1回/年		
電気設備	受変電設備、配電設備、非常用予備発電装置、蓄電池設備、分電盤、配線、照明・動力盤、コンセント、弱電設備、その他関連設備及び自家用電気工作物	月次点検	○	1回/月	電気事業法
		年次点検	○	1回/年	同上
消防用 設備	消火器、屋内消火栓、自動火災報知設備、非常放送設備、避難設備、誘導灯、防火扉、防火シャッター、非常電源専用受電設備、排煙設備等	○	2回/年	消防法	
空調設備	吸収式冷温水発生器保守点検		3回/年		
	冷却塔保守点検	○	3回/年	ビル管法※ ¹	
	冷温水ポンプ保守点検		2回/年		
	冷却水ポンプ保守点検		2回/年		
	膨張タンク保守点検		2回/年		
	GHP 保守点検		1回/年		
	GHP 動作確認及びフィルター清掃		2回/年		
	空調機点検（フィルター清掃含む）	○	2回/年	ビル管法	
	空調機動作確認		10回/年		
送排風機点検	○	2回/年	ビル管法		
建築設備	エレベーター保守点検（法定検査含む）	○	1回/月	建築基準法	
	自動ドア保守点検		3回/年		
日常運転 監視	空調機器の発停及び監視、日常巡回、記録		毎日		
その他	空気環境測定	○	6回/年	ビル管法	
	石綿粉塵濃度測定（3か所）※ ²		1回/年	石綿障害予防規則	
	衛生害虫生息調査	○	1回/月	ビル管法	
	駐車場管制装置点検		3回/年		
	日常運転監視		毎日		

※1：ビル管法：正式には「建築物の衛生的環境の確保に関する法律」

※2：煙突頭頂部（煙突内断熱材）、1階機械室内部（煙突灰出し口付近）、1階管理室内部（デスク手前）の3か所。いずれもR2年度に実施した石綿粉塵濃度測定の結果「検出せず」だが、1年以内ごとに濃度測定を行うこと。

(2) あかいくつ劇場

舞台機構設備保守点検	1回/年
舞台照明設備保守点検	1回/年

(3) 保守点検を要する備品等

音響機器	ミキサー、移動式スピーカー、マイクロフォン他	日常点検
ピアノ	グランドピアノ ヤマハ C6XA	定期調律（1回/年）

上記に記載のない事項については、「建築保全業務共通仕様書」（国土交大臣官房官庁営繕部監修最新版）を参考とし、業務を履行するものとします。その他法令等に定めのあるものは、その規定に従ってください。

7 清掃項目一覧

(1) 日常清掃

清掃項目	作業内容
広場、前室、ペDESTリアンデッキ、エントランスホール、階段及び廊下等	(ア) 箒及び化学処理モップを用いて床の埃を取り除く。 (イ) 汚れ又は砂の多い時は洗剤拭きをする。 (ウ) ワックスの剥がれている部分については、必要に応じてワックスをかける。 (エ) 扉の清掃をする。金属部分の乾拭きをする。 (オ) 階段の手すり及び消火栓盤上を週1回以上清掃する。 (カ) 各階の紙くず入れの収集、廃棄する。
エレベーター	(ア) 床の掃き掃除をする。 (イ) 扉、内壁の乾拭きをする。 (ウ) 扉の溝のごみを取り除く。 (エ) 床の水拭きをする。汚れの多い時は中性洗剤で拭く。
トイレ	(ア) 床の掃き掃除をする。 (イ) 床の水拭きをする。汚れの多い時は中性洗剤で拭く。 (ウ) 衛生陶器は洗剤で洗浄後、水洗いする。 (エ) 扉、間仕切りの拭き掃除をする。 (オ) 洗面台を清掃し、鏡の拭き掃除を行う。 (カ) トイレトペーパー、水石鹼の補給をする。 (キ) 紙くず入れ及び汚物入れの内容物を処理、廃棄する。
湯沸室	(ア) 床の水拭きをする。汚れの多い時は中性洗剤で拭く。 (イ) 茶殻等生ごみの搬出の処理及び容器を洗浄する。 (ウ) 流し台とその周辺を清掃する。
人形展示ケース	(ア) 展示ケースの汚れは随時拭き取る。 (イ) 開館中は観覧者の迷惑にならないよう作業する。
屋外清掃	(ア) ごみの集積所を随時整理清掃する。 (イ) 掃き掃除や雑草、落葉、落枝の除去、雨樋、屋根上の落葉の除去などを随時行う。
植栽手入れ	(ア) 植木に散水を行う。 (イ) 植木内の雑草の除去を行う。 (ウ) 消毒を年3回以上行う。
設備及び備品の清掃	適切な方法で行い、初期の状態を維持する。

(2) 定期清掃

清掃項目	頻度	作業内容
床面洗浄及びワックス磨き	1回/3ヶ月	(ア) 床面の埃、ごみ、砂等を除去した後、洗剤を入れたポリッシャーで表面洗浄する。 (イ) モップで汚水を完全に除去し、十分に乾燥させてからワックスを塗布する。 (ウ) 必要に応じ剥離剤等で洗浄し、新しく表面被膜を再生させる。 (エ) 上記については、床面の種類に応じ薬品、器具等を適宜変更する。
窓ガラス清掃及びカーテンウォール、ステンレス清掃	1回/3ヶ月	(ア) 適正洗剤で汚れを取り除き仕上げる。 (イ) ステンレスは、金属専用洗剤で磨く。 (ウ) 作業実施は静粛かつ安全に配慮し、また、洗剤等が館内及び通行人等に飛散しないよう特に注意する。

タイルカーペット清掃	2回/年	吸塵、しみ取り、コーナブラッシング、整毛等を行う。
給排気口清掃	1回/年	付着したほこり等を除去し、洗剤で汚れを拭き取る。
照明器具清掃	3回/5年	(ア)適正洗剤を使用して、反射板、蓋及びとりはずしたランプの拭き掃除を行う。 (イ)作業は、感電事故等がないよう関係者間で十分な確認を行った上で実施する。 (ウ)作業実施にあたって、埃、掃除用品等が飛散しないようにする。
空調機清掃	1回/年	フィルターを取り外し、洗浄・乾燥。空調機外部をウエスで拭く。
扉、壁、天井等高所の塵払い	3回/5年	付着したほこり等を除去する。

■清掃面積表

階数	作業箇所	材質	面積 (㎡)
1階	外部階段等 (水町通側)	磁気タイル	78
	広場 (山下公園側)	磁気タイル	33
	トイレ (廊下含む)	磁気タイル	16
	事務室	ビニールタイル	84
	更衣室	塩化ビニール長尺床材	8
	湯沸室	塩化ビニール長尺床材	3
	応接室	タイルカーペット	41
	応接室トイレ	塩化ビニール長尺床材	2
	ボランティア等控室	ビニールタイル	29
	湯沸室	塩化ビニール長尺床材	6
	エレベーターホール	塩化ビニール長尺床材	21
	荷解室	ビニールタイル	14
	倉庫	ビニールタイル	9
	中央監視室	ビニールタイル	14
	エレベーター 1	軟質ゴム	2
	エレベーター 3 (荷物搬出入)	軟質ゴム	6
1階小計			366
2階	外部階段室 (水町通側)	コンクリート	109
	北側階段 (山下公園側)	ビニールタイル	13
	ギャラリー	塩化ビニール長尺床材	49
	多目的室	タイルカーペット	100
	前室	ビニールタイル	7
	倉庫	ビニールタイル	7
	受付カウンター	ビニールタイル	8
	受付横倉庫	ビニールタイル	3
	エレベーター 2 (前室含む)	軟質ゴム	48
	内部階段	モザイクパーケット	52
	トイレ	塩化ビニール長尺床材	32
	常設展示室	ビニールタイル	195
	倉庫	ビニールタイル	43
	前室	ビニールタイル	20
	階段	ビニールタイル	64

	エントランスホール	磁器タイル貼	95
	風除室	磁器タイル貼	6
	ペDESTリアンデッキ	磁器タイル	5
2階小計			856
3階	外部階段（水町通側）	コンクリート	87
	北側階段（山下公園側）	ビニールタイル	12
	空調機室	ビニールタイル	17
	前室	ビニールタイル	18
	収蔵庫	ナラフローリング	33
	倉庫1	ビニール	12
	倉庫2	モザイクパーケット	37
	前室	モザイクパーケット	16
	内部階段	モザイクパーケット	54
	常設展示室	ビニールタイル	212
	倉庫	塩化ビニール長尺床材	43
	前室	塩化ビニール長尺床材	9
	湯沸室	塩化ビニール長尺床材	1
	倉庫	塩化ビニール長尺床材	11
	企画展示室	ビニールタイル	166
	前室	塩化ビニール長尺床材	8
情報コーナー	モザイクパーケット	23	
3階小計			759
4階	外部階段（水町通側）	コンクリート	58
	北側階段（山下公園側）	ビニールタイル	26
	エレベーターホール	塩化ビニール	22
	収蔵庫1	ナラフローリング	124
	収蔵庫2	ブナフローリング	44
	研究室	ビニールタイル	28
	廊下	塩化ビニール	16
	ホワイエ	タイルカーペット	97
	研究室前ピロティー	コンクリート	24
	簡易倉庫	ビニールタイル	7
	トイレ	塩化ビニール長尺床材	23
	前室	塩化ビニール長尺床材	9
	廊下	タイルカーペット	16
	内部階段	モザイクパーケット	51
	楽屋	ビニールタイル	20
	あかいくつ劇場（客席）	ニードルパンチ	106
	舞台	ナラフローリング	124
4階小計			795
5階	空調機室	コンクリート	198
	電気室	コンクリート	86
	操作室	ビニールタイル	36
	通路（キャッツウォーク）	コンクリート	83
5階小計			403
合 計			3,179

■その他

作業箇所	材質	面積 (㎡)
ペDESTリアンデッキ	クリンカタイル	380
正面入口階段	コンクリート	104
スロープ	コンクリート	34
倉庫	ビニールタイル	3
エントランス	磁器タイル貼	5
窓ガラス		64
カーテンウォール		578
照明器具 (水銀灯6灯含む)	ガラス	
植栽		3カ所

8 施設詳細情報

(1) 対象施設の土地情報

所在地	横浜市中区山下町18番地
都市計画による制限	区域区分 : 市街化区域 用途地域 : 商業地域 建ぺい率 : 80% 容積率 : 600% 高度地区 : 第7種高度地区 防火・準防火地域 : 防火地域 地区計画 : 山下公園通り地区地区計画
建築・造成等に関する制限	建築基準法第22条による区域
地域まちづくりの計画等	関内地区景観計画 関内地区都市景観協議地区

(2) 所蔵人形

ア 所蔵人形数 : 10,160点 (総評価額:302,222,400円)
(世界の人形:約7,000点、日本の人形:約3,000点)

イ 人形の内訳 (種類別)

種類	点数	備考
創作人形	33点	平田郷陽など人間国宝作品21点を含む
ビスクドール	167点	
雛人形	631点	
日本の郷土人形	4,445点	
世界の民族人形	1,795点	
その他	3,089点	ドールハウス、雛道具、史料誌などを含む

ウ 人形の内訳 (評価区分別)

評価区分 (注)	点数
S	151
A	2,726
B	7,283

(注)

- 1 S評価は、主に1点の評価が20万円を超えるもの及び価格に関係なく希少性が極めて高い人形等
- 2 A評価は、主に1点の評価が1万円を超え20万円までのもの及びその附属品等
- 3 B評価は、主に1点の評価が1万円以内のもの及び高額汎用品等

(6) 入館者の推移 (直近3か年度)

[単位:人]

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
入館者数	80,917	98,518	79,380	62,824	29,449
うち有料入館者	66,277	80,481	65,471	51,656	23,921
大人	51,180	60,449	48,959	34,126	17,457
こども	15,097	20,032	16,512	17,530	6,464

※有料入館者、無料入館者(貸館以外)の合計。未就学児含む。

※新型コロナウイルス感染防止対策として、R1年度は2/29~3/31、R2年度は4/1~6/1臨時休館。

(7) 駐車場の利用状況 (直近3か年度)

[単位: 台]

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
普通車	10,449	10,834	10,199	9,506	10,702
大型車	4,259	4,223	4,249	3,898	238

※指定管理者による収支報告より。

(8) あかいくつ劇場、多目的室、レンタルボックス (プチギャラリー) の利用状況

ア あかいくつ劇場 稼働率

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
利用可能コマ数	936	927	933	860	771
貸館	20%	23%	19%	26%	18%
自主利用	17%	30%	13%	20%	13%

※利用時間帯: 午前、午後、夜間

イ 多目的室 稼働率

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
利用可能コマ数	624	618	622	566	514
貸館	9%	11%	10%	5%	2%
自主利用	63%	52%	58%	77%	67%

※利用時間帯: 午前、午後

ウ レンタルボックス (プチギャラリー) の利用状況

	30年度	R1年度	R2年度
利用可能コマ数	348	348	290
貸出	13%	14%	22%
自主利用	87%	86%	78%

※利用可能コマ数は29箇所 x 12月

※レンタルボックス1箇所あたりの大きさは、Aタイプ: W77.5cm x D42.0cm x H54.0cm、

Bタイプ: W78.5cm x D51.0cm x H54.0cm

(9) 収支状況 (直近3か年度)

■収入

[単位: 円]

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
利用料金収入	57,436,461	68,060,479	59,247,500	48,820,384	19,747,094
入館料収入	24,480,461	34,462,479	25,925,500	21,149,434	10,730,744
駐車場収入	32,956,000	33,598,000	33,322,000	27,670,950	9,016,350
施設利用料収入	3,816,200	4,485,900	3,517,150	4,059,550	2,562,000
事業収入	15,184,693	25,124,781	38,617,186	21,822,806	17,137,755
イベント事業	3,411,577	3,160,831	1,737,825	2,591,590	1,710,418
ショップ	8,241,574	18,426,606	33,460,132	15,313,835	11,732,239
カフェ目的外使用料相当	2,634,612	2,634,612	2,634,612	3,252,528	3,252,528
自販機手数料	896,930	902,732	784,617	664,853	442,570
その他	4,720,163	1,823,583	2,745,126	1,393,399	1,042,346
指定管理料	29,784,000	29,784,000	29,784,000	30,060,000	30,336,000
【収入合計】	110,941,517	129,278,743	133,910,962	106,156,139	70,825,195

■支出

[単位: 円]

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
人件費	36,537,058	39,380,386	47,303,739	48,090,766	47,986,987
事業費	25,290,554	27,022,023	38,627,574	31,846,753	17,981,260
展示制作、更新費	5,743,824	6,320,200	5,181,317	9,321,731	4,555,902
人形劇事業費	3,996,000	2,305,233	1,626,770	1,418,200	0
広報宣伝費	3,847,134	2,186,961	2,340,581	2,044,195	1,289,516
イベント事業費	3,242,847	2,420,943	3,371,814	2,029,343	1,051,387
ショップ運営費	4,367,179	9,611,534	21,765,732	12,517,258	6,569,355
その他事業費	4,093,570	4,177,152	4,341,360	4,516,026	4,515,100
カフェ目的外使用料	2,634,612	2,627,844	2,630,832	2,922,624	3,026,916
ショップ目的外使用料	1,163,412	1,160,424	1,161,756	1,259,994	1,304,232
自販機目的外使用料	134,352	134,352	134,352	135,096	135,840
上記以外の事業	161,194	254,532	414,420	198,312	48,112
事務管理費	10,652,243	8,386,703	7,855,305	8,592,236	8,770,934
旅費交通費	81,058	43,957	68,424	137,588	45,697
通信運搬費	1,169,081	1,081,079	974,458	912,505	758,662
事務消耗品費	1,040,055	554,073	493,564	416,554	291,117
保険料	1,961,070	976,800	941,760	928,380	1,084,240
リースレンタル費	1,707,885	1,745,248	1,839,768	2,216,410	2,459,760
印刷費	1,424,080	1,167,100	475,896	845,159	268,033
ボランティア管理	20,500	2,000	22,000	3,000	0
研修費	6,000	780	0	23,500	33,000
その他	551,033	561,130	788,899	858,600	779,925
事業所税 他	2,691,481	2,254,536	2,250,536	2,250,540	3,050,500
施設管理費	34,643,196	36,224,566	35,942,422	36,449,530	35,198,234
設備維持管理等	20,769,600	20,728,020	20,769,600	21,010,800	21,155,150
駐車場機器リース代	1,234,055	1,234,056	1,234,056	1,253,730	1,267,664
施設消耗品・備品	2,882,905	2,618,650	2,155,715	1,080,901	1,245,074
水光熱費	8,951,406	9,635,589	10,471,629	10,840,618	8,417,992
小破修繕・緊急対応等	805,230	2,008,251	1,311,422	2,263,481	3,112,354
諸経費	6,186,000	6,186,000	6,186,000	6,243,277	6,300,555
【支出合計】	113,309,051	117,199,678	135,915,040	131,222,562	116,237,970

★収支★

-2,367,534

12,079,065

-2,004,078

-25,066,423

-45,412,775

※新型コロナウイルス感染防止対策として、R1年度は2/29～3/31、R2年度は4/1～6/1臨時休館。

※新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた指定管理施設運営支援金（R1・2年度）の交付金額を除く。

<駐車場収入 内訳>

[単位:円]

	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
1月利用	6,630,000	6,630,000	6,270,000	3,810,000	250,000
1泊利用	4,696,500	4,312,900	4,730,200	3,513,200	44,000
1時間利用	21,629,500	22,655,100	22,321,800	20,347,750	8,722,350
合計	32,956,000	33,598,000	33,322,000	27,670,950	9,016,350

※条例の目的にそぐわない利用があり、令和元年度に1月利用の一部の契約を解除

(10) 館内のAV機器等の状況

<2階>

①導入環境音響 赤いくつの子の女・横浜開港人形

No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	熱線式センサーユニット	EL230421K	パナソニック	2	台	正常動作
2	コントローラーユニット (センサーI/Fユニット)	EL23001K	パナソニック	2	台	正常動作
3	オーディオレコーダー	AR-200	ローランド	2	台	正常動作
4	同上用PCカード/96MB	PM-096	ローランド	2	台	正常動作
5	AR-200用ACアダプター	ACI-100C	ローランド	2	台	正常動作
6	パワーアンプ	SRA-50	ローランド	2	台	正常動作
7	天井スピーカー	品番未確認	—	2	台	正常動作

②青い目の人形にはじまる人形交流 <ノスタルジック・ハーバー>

No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	熱線式センサーユニット	EL230421K	パナソニック	1	台	正常動作
2	DVDプレーヤー	DVD-V730	パイオニア	1	台	正常動作
3	DVDコントローラー	特注品	光和	1	台	正常動作
4	15型液晶テレビ	LC-15S4	シャープ	1	台	正常動作
5	同上用壁掛け金具	AN-120AG1	シャープ	1	台	正常動作
6	パワーアンプ	SRA-50	ローランド	1	台	正常動作
7	スピーカー	151SE	BOSE	1	組	正常動作

③五大陸の風景 <ワールドフェスティバル>

No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	DLPプロジェクター	LVP-XD450	—	5	台	撤去済み
2	同上用天吊り金具	BR-XD450	—	5	台	撤去済み
3	BR-XD400用延長ポール	BR-XD400P	—	5	台	撤去済み
4	プロジェクターランプ コントローラー	特型	—	5	台	動作確認不能
5	DVDプレーヤー	DVD-V730	パイオニア	5	台	2台のみ正常動作中 ※DVDプレーヤーにて音響のみ放映
6	パワーアンプ	SRA-50	ローランド	5	台	2台のみ正常動作中 ※DVDプレーヤーにて音響のみ放映
7	天井埋込用スピーカー	品番未確認	—	3	組	1組(1か所)は正常、その他確認できず

④子どもの音風景 〈ドール・メモリー〉

No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	熱線式センサーユニット	EL230421K	パナソニック	1	台	正常動作
2	コントローラーユニット (センサーI/Fユニット)	EL23001K	パナソニック	1	台	正常動作
3	オーディオレコーダー	AR-200	ローランド	1	台	故障中
4	同上用PCカード/96MB	PM-096	ローランド	1	台	故障中
5	AR-200用ACアダプター	ACI-100C	ローランド	1	台	故障中
6	パワーアンプ	SRA-50	ローランド	1	台	故障中
7	スピーカー	151SE	BOSE	1	台	送出側確認ができないため不明

<3階>

⑤人形コレクション解説映像<コレクションモールド> からくり人形・文楽人形・オートマタ (中止中)

No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	熱線式センサーユニット	EL230421K	パナソニック	3	台	正常動作 ※1 台上映中止中
2	コントローラーユニット (センサーI/Fユニット)	EL23001K	パナソニック	3	台	正常動作 ※1 台上映中止中
3	DVDプレーヤー	DVD-V730	パイオニア	3	台	正常動作 ※1 台上映中止中
4	DVDコントローラー	特注品	光和	3	台	正常動作 ※3 台上映中止中
5	15型液晶テレビ	LC-15S4	シャープ	3	台	正常動作 ※1 台上映中止中
6	同上用壁掛け金具	AN-120AG1	同上	3	台	正常動作 ※1 台上映中止中
7	パワーアンプ	SRA-50	ローランド	3	組	正常動作 ※1 台上映中止中
8	スピーカー	151SE	BOSE	3	組	正常動作 ※1 台上映中止中

⑥人形製作の流れ<人形ふれあいアトリエ> 市松人形・ビスクドール



No.	機器名称	品番	メーカー	数量	単位	状態
1	DVDプレーヤー	DVD-V730	パイオニア	2	台	正常動作
2	DVDコントローラー	特注品	光和	2	台	正常動作
3	15型液晶テレビ	LC-15S4	シャープ	2	台	正常動作
4	同上用壁掛け金具	AN-120AG1	同上	2	台	正常動作


(11) あかいくつ劇場の主な設備機器一覧

調光設備	主幹盤	1面
	負荷中継端子盤	1面
	調光器盤	1面
	照明操作卓	1面
	負荷モニタ盤	1面
	舞台袖操作盤	1面
照明設備	ボーダーライト	1列
	サスペンションフライダクト	2列
	アッパーホリゾンライト	1列
	ケーブルリール	3台
	ボーダーケーブル	6本
舞台機構設備	カスミ幕、源氏幕(固定吊)	1吊
	緞帳(電動式)	1基
	美術バトン(電動式)	2吊
	美術バトン2(電動式)(スクリーン)	1吊
	引割幕(手動式)	1吊
	ブリッジ(電動式)カスミ幕共吊	1吊

	カスミ幕(固定吊)	1吊
	中割幕(手動式)	1吊
	サスペンションライト(電動式)(カスミ幕共吊)	1吊
	アッパーホリゾンライト(電動式)(カスミ幕共吊)	1吊
	バック幕(手動式)	1吊
	ホリゾン幕(電動式)	1吊
	袖幕(引掛式)	4吊
	操作制御盤	1面
音響設備	コンソール(調整室) RAMZA WR-D01 (8ch)	1機
	サブコンソール1(舞台袖据付) YAMAHA EMX512SC (6ch)	1機
	サブコンソール2(単体) YAMAHA MG24/14FX (16ch)	1機
	メインスピーカー(舞台袖) YAMAHA S-115V	1組(LR)
	サブスピーカー(舞台上部) エレクトロボイス SX300	1組(LR)
	モニタスピーカー(固定) エレクトロボイス SX80	1組(LR)
	フットモニタスピーカー YAMAHA SM15V	2台
	フットモニタスピーカー RAMZA WS9200A	1台

(12) 展示用備品一覧

ケース	サイズ	個数	画像
展示ケース (黒・小)	全体: W50cm x D40cm x H150.5cm ケース(内寸): W46cm x D36cm x H46cm アクリル製カバー	22 台	
展示ケース (黒・中)	全体: W60cm x D60cm x H161cm ケース(内寸): W57cm x D57cm x H56cm アクリル製カバー	3 台	
照明付ケース (白)	全体: W160cm x D75.5cm x H189.5cm ケース(内寸): W140cm x D62cm x H110cm(前面ガラス) ※ガラス棚板: W59cm x D45cm(取外し可) ※上部蛍光灯照明付 ※内部クロス仕上げ ※背面に鏡を入れることも可能(うち5台分)	15 台	

六角型ケース	全体:一辺 90cm の正三角形、高さ 105cm のケース ケース(内寸):一辺 87cm、高さ 43cm(2面鏡張り、アクリルカバー)	2組	
展示ケース (白・小)	全体: W45.5cm x D45.5cm x H118cm アクリルカバー ケース(内寸): W40cm x D40cm x H49.5cm	15台	
展示ケース (白・中)	全体: W45.5cm x D45.5cm x H119cm アクリルカバー ケース(内寸): W43.5cm x D43.5cm x H59cm	1台	
展示ケース (白・大)	全体: W45cm x D45.5cm x H148.5cm ガラスケース ケース(内寸): W32cm x D32cm x H77.5cm (台を外すと最大 H130cm)	5台	

(13) 主な修繕履歴 (平成 23～令和 2 年度)

年度	修繕・工事名	主な内容
23	人形収蔵庫空調機能改良工事 (3階及び4階)	人形の保管に適した環境を保つため、空調機を導入
24	シースルーエレベーター修繕	主ロープの伸びがあったことから、ロープの切り詰め作業を実施
	LED 照明の交換	企画展示室内照明の交換
	UGS の設置	高圧区分開閉器を設置
	動力盤低圧コンデンサの交換	ポンプ制御盤に設置されている低圧コンデンサが耐用年数を経過したため交換 (4階及び1階機械室内)
	高圧ヒューズ交換	耐用年数経過に伴う 4階機械室内の高圧ヒューズ交換

年度	修繕・工事名	主な内容
25	駐車場入口部分の天井等修繕	①天井材の剥離部分に対する補修 ②ポーリン橋柱の亀裂部分補修
	2階エントランス部等修繕	①2階エントランス部の漏水箇所に対するシール材修繕 ②3階非常出入口の漏水に対する外壁部庇の取付 ③1階倉庫の漏水に対するシール材修繕
26	接地極修繕	A種、B種の接地極修繕
	機械室エアハンドリングユニット及びダクト修繕	①4階劇場の空調を制御する設備について送風軸受の状態不良を修繕 ②4階機械室のダクト設備について、錆により開閉不能となっていたものを修繕
27	4階あかいくつ劇場 舞台照明設備修繕	弱電盤卓類、強電盤類、内部部品について部品交換
	4階あかいくつ劇場破損幕類 交換	舞台幕類のうち、老朽化、防炎加工の劣化、破損等している第2一文字幕及び第2袖幕、第4袖幕の交換
	中央監視装置修繕	中央監視装置の内部部品（ハードディスク） について部品交換を行うとともに、再セットアップを実施
28	自動火災報知設備等改修	自家発電機の触媒栓式弁と型鉛蓄電池交換、消火器交換、消火栓ホース交換、感知器交換、誘導灯増設、ハロン制御盤蓄電池交換、消火栓ポンプのオリフィス交換
	4階あかいくつ劇場破損幕類 交換	4階あかいくつ劇場の舞台幕類のうち、老朽化、防炎加工の劣化、破損等している引割幕及び第3袖幕の交換
	増築部分防水改修その他工事	増築部分と既存外壁立上り部分が原因となっている漏水改修
29	GHP（4階ホワイエ系統） 修理	GHP室外機の配管等の劣化による冷媒漏れ対応
	消防設備改修	感知器交換、カトリレー交換
	自動火災報知設備等改修工事	消火栓内ホース交換、屋内消火栓設備逃がし配管及び仕切弁交換、ハロゲン化物消火設備電気交換、避難口誘導灯電池交換、ダンパー点検のため点検口二箇所設置、自家発電設備電池交換 等
	吸収冷温水機等整備工事	吸収冷温水機等の分解及び点検、劣化部品交換等整備
	漏水箇所修繕	3階企画展示室（4階劇場正面）、ELV棟上部、5階電気室
30	ペDESTリアンデッキ通路照明 器具取替	故障した照明の交換（LED化）
	ペDESTリアンデッキ通路天 井ボード修繕	天井ボード交換
	エントランス看板塗装等修繕	看板交換、エントランス庇の塗裝修繕
	ロープ式乗用エレベーター 修理	シースルーエレベーターの押釦交換、電磁接触器交換
R 1	電話交換機等更新	PBXの更新
	ペDESTリンデッキ照明絶縁 不良解消	ペDESTリンデッキ照明の絶縁不良の解消のため、電源ケーブルを更新
	ペDESTリアンデッキ通路天 井ボード修繕	台風により落下した天井ボードの修繕
R 2	ペDESTリアンデッキのタイル 修繕	浮き上がったタイルの修繕
	下水配管閉塞解消	雨漏り、逆流の原因となった配管閉塞の解消